

あざぶ まちづくり研究会だより

助生区回覧板でもこのたよりをご覧ください
まち研ブログは「助生の研究」で検索してみてください

Vol. 129

'23. 5. 1

夏の活動予定

5月1日(月)まちづくり研究会便り 129号発行

5月7日(日)9:30~10:30 川清掃
(土の中のサナギを踏まないように気をつけて)
(雨天、増水の場合は中止します)
飛び入り歓迎 参加賞アリマス

※いつも川清掃は第2日曜日ですが、ホタルシーズンを避けるため、第1週に行います

5月上旬~6月中旬ホタル観察

6月ごろから来年に向けてホタル飼育開始

随時「折戸川にホタルを飛ばそう会」との情報交換

春の活動報告

3月1日(水)まちづくり研究会便り 128号発行

3月12日(日) 川清掃

3月25日(土)折戸川にホタルを飛ばそう会定例会

4月1日(土) 幼虫放流 (放流前に水槽の中の幼虫を数えます。幼虫は貝殻の中に複数隠れていたりするので、1日で終わらない大仕事です)



まち研こぼれ話

1, スイセンのあら不思議

スイセンを植え始めて10年以上になります。植え付けたころは右左岸同時に開花していたはずなのに、年々じわりじわりと開花時期がずれてきて、朝から日当たりのよい右岸が満開なのに左岸はようやくつぼみが見えてきたところです。今後どこまで開花時期がずれていくのでしょうか？いつか左岸が追いつく日が来るのでしょうか？自然界のルールって面白いですね。

2, ゴミの中からウナギ(?)がこんにちは!

3月の川清掃で拾い上げたボロボロの寒冷紗の塊。ゴミ袋に入れようとしたらためのミズのような生き物がにょろりと出てきました。エビも何匹かピチピチはなえています。バケツの水で洗うと「え? ウナギ??」昔おじいさんたちがこの川でウナギを獲った話をしていましたが、まだいたのですね! 写真撮影後エビと一緒に川にリリースしました。

川の中にあってはならないプラゴミですが、川の生き物たちはしたたかに利用しているようです。



3, 今年もホタルの幼虫を放流しましたが、

写真はゲンジボタルの幼虫です。孵化したての幼虫を師匠から1000匹もらって3人で分けて育てましたが、残念ながら3人合わせても30匹ほどしか育ちませんでした。到底乱舞とまではいかない数字ですが、たとえ数匹でも飛んでくれることを願っています。

ヘイケボタルは450匹ほど放流しましたが、直後に除草剤が散布されるといふアクシデント! こちらも羽化数が読めない事態になっています。

1匹でも羽化を確認したら、いつもの「のぼり」を上げる予定です

※ あざぶまちづくり研究会 連絡先 ※

助生公民館ポスト または 加藤志津香 090-8181-0546